

【ヒットルアー】

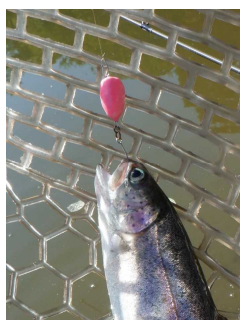
- ・マメしずくBB 桃 ボトム 7尾
- ・マメしずくBB 薄茶 ボトム 2尾
- ・ペンタ1.3g ベビーピンク ボトム 2尾
- ・プチモカSR(SS) ミルクココア 深場 2尾
- ・モカSR(SS) ミルクココア 深場 2尾
- ・モカSR(SS) オラオラオレンジ 深場 1尾

- ・モカDR(SS) スージーグロー(レッドグロー) 深場 1尾
- ・ファクター0.9g かみつけペレット 表層 4尾
- ・プチモカSR(SS) ミッカビミカン 表層 3尾
- ・マメしずくBB 薄茶 表層 1尾
- ・デカミッツ 透明 トップ 1尾

<ツレ>よく釣れたルアー

- ・マメしずくBB桃 ボトム / ・マメしずくBB薄茶 ボトム

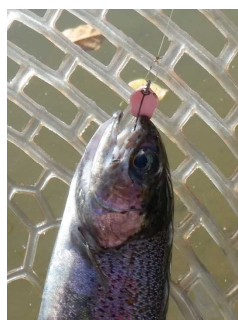
マメしずくBB
桃



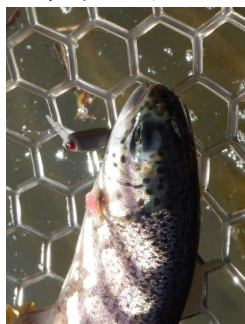
マメしずくBB
薄茶



ペンタ 1.3g
ベビーピンク



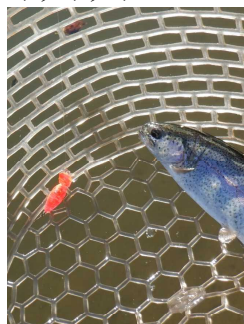
プチモカSR(SS)
ミルクココア



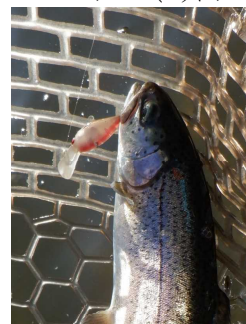
モカSR(SS)
ミルクココア



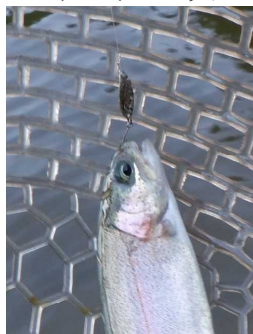
モカSR(SS)
オラオラオレンジ



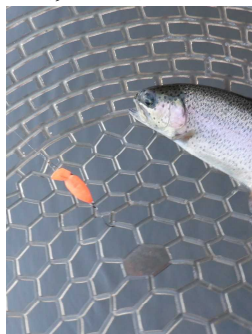
モカDR(SS)
スージーグロー(レッドグロー)



ファクター 0.9g
かみつけペレット



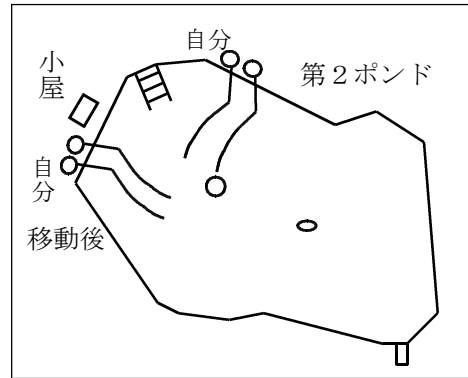
プチモカSR(SS)
ミッカビミカン



デカミッツ
透明



【様子】



- 料金 半日午後 男性 ¥3,500 女性 ¥3,000
- 火曜日は放流なし。餌撒きなし。
- 晴れ、風あり。水は濁っている。客は極めて少ない。

スタート～午後2時30分

11尾

- 12時15分スタート。
- 表層にマスの姿が見られる。
- モカ・プチモカで表層から宙層まで探るがダメ。
- モカDR(SS)ミドピーノで深い所を探っていくがダメ。
- ツレがボトムで釣った。自作ルアー“マメしずくBB”でボトムを試すことにした。連続ヒットとなった。
- マメしずくBB桃はボトムで強い。
- ペンタ 1.3g ベビーピンクを試した。これでも釣れた。しかし、投げた瞬間にベールが戻り、これが原因でラインブレイクした。なくした。
- ※やがて釣れなくなった。もっと他のルアーでボトムを試すべきだった。
- ・マメしずくBB 桃 7尾 / ・マメしずくBB 薄茶 2尾 / ・ペンタ1.3g ベビーピンク 2尾



〈移動後〉

午後2時30分～午後3時30分

6尾

- ボトムで釣れなくなったとき、ツレがプチモカSR(SS)をセットしていた。「深いところにつれているので、カウントして沈め、そこから巻く。」とアドバイスした。
- 連続ヒットとなった。「カウント10」とのこと。自分も試すことにした。
- 「プチモカSR(SS) ミルクココア」を使った。カウント10でゆっくり巻いた。2尾ゲットした。
- しかし、続かない。もう少し深い所かと考え、「モカSR(SS) ミルクココア」をカウント10で試した。
- 1尾取ったが続かない。更に深い所か、カウント12を試した。1尾取った。
- しかし、続かない。オラオラオレンジで試した。1尾取った。しかし、続かない。
- 棚を探すことにした。モカDR(SS)スージーグロー(レッドグロー)を巻いた。5巻き目で強い当たり。1尾取った。しかし、続かない。
- ※当たりが止まったときに、ルアーを変えるのではなく、他の色を試すべきだったか。
- ・プチモカSR(SS) ミルクココア カウント10 2尾 / ・モカSR(SS) ミルクココア カウント10・12 2尾
- ・モカSR(SS) オラオラオレンジ カウント12 1尾 / ・モカDR(SS)スージーグロー(レッドグロー) 5巻き目 1尾

午後3時30分～午後4時15分

1尾

- ルアーが着水したときに、さっとマスが集まってきた。午後3時30分である。
- こういった状況の時は、「マメしずくBB 薄茶」が活躍する。1尾取った。
- ツレがライントラブルした。ライントラブルを解消している間に、活性が下がっていった。

○2尾目を取る前に、活性が下がっていった。着水と同時にマスが集まってくるが、口を使わない状況となった。

○なかなか釣れない。移動することにした。

・マメしずくBB 薄茶 表層 1尾

午後4時15分(移動)～午後5時00分(終了) 8尾

○小屋前でマスが集まっているのが見られた。小屋前は人が入っていたので、その隣に入れてもらった。

○着水と同時にマスが集まってくる。水面をスプーンでシェイクしたり、跳ねさせたりした。マスは寄ってくるが、口を使わない。結局、スプーンで表層をステディリトリーブでしか釣れなかった。

○プチモカSR(SS)ミッカビミカンを試した。連続ヒットとなった。

○ツレにプチモカSR(SS)を勧めた。巻きが速かったので、「もっとゆっくり」とアドバイスした。これで釣れるようになった。

※もっと他のスプーンを試すべきだったか。

※モカ・プチモカの巻きスピードは、終日、極めてゆっくりだった。

・ファクター0.9g かみつけペレット 表層 4尾

・プチモカSR(SS) ミッカビミカン 表層 3尾 / ・デカミツ 透明 トップ 1尾

【自作ルアー しずく】

○ボトムでは「マメしずくBB 桃」が強い。

○今日は根掛かりで1つなくした。

○マメしずくは、軽量粘土で作ってあるので、量産可能であり、かつ安価である。なくしても、あまり痛みがない。ここが、マメしずくの良さであろう。

【振り返り】

○「竿を構えるとき、左手で竿を持つ場合、竿とラインをまっすぐにするのではなく、やや右に振る方が、マスが掛かった時に、手(腕)への負担が少なくなる。」とネットにあったため、試してみた。自分は池に対して正面に構えていることもあってか、魚が掛かったときに右に竿を振ることができず、上に振り上げてしまい、マスをばらすということが数回あった。この場合、正面に構えるのではなく、左足を前に、右足を後ろに引いた構えが良いと考える。しかし、今さらスタイルを変えるのはどうかと考えた。また、正面に構えた方が池全体が見渡せる。以上のことから竿の構えはこれまで通りとする。そして、マスが掛かったら肩を軸にして腕を回転させること(肘を後ろに引き、竿先は下に向かうこと)を意識したい。

○釣れなくなると感じた時、別の棚を探し始める前に、同じ棚で、色を替えたりルアーを変えたりして試すべきだった。

○パイロットルアーとしてのスプーンを探すこと。→ ファクターを多用しようか。

○午後4時ごろからマスが表層に集まっているような高活性時に、スプーンで釣る方法を確立すること。

→ 今日の釣果からすると、

水面を弾ませてからリトリーブ、水面のシェイキングからのリトリーブ

これでだめなら、ステディリトリーブ

【ロストルアー】

・マメしずくBB 桃

・ペンタ1.3g ベビーピンク